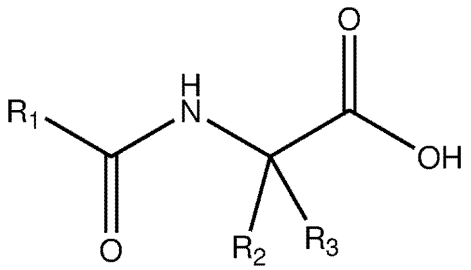
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和3年5月27日(2021.5.27)

【公表番号】特表2020-520954(P2020-520954A)
【公表日】令和2年7月16日(2020.7.16)
【年通号数】公開・登録公報2020-028
【出願番号】特願2019-564488(P2019-564488)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　31/198　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/34　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/32　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/30　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/36　(2006.01)
Ｃ０７Ｃ 233/49　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　31/198
Ａ６１Ｐ　25/34
Ａ６１Ｐ　25/32
Ａ６１Ｐ　25/30
Ａ６１Ｐ　25/36
Ｃ０７Ｃ　233/49　　ＣＳＰ

【手続補正書】
【提出日】令和3年4月14日(2021.4.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
アミノ酸の脂肪酸アミドであって、
嗜癖の障害、物質の乱用障害、離脱症候群、物質の乱用嗜癖からのリハビリテーションまたは解毒の治療中または治療後の嗜癖の再発、並びに、それらに関連する状態及び症状のうちの少なくとも１つを患う患者の治療に使用するための立体異性体及びその塩を含むことを特徴とする脂肪酸アミド。
【請求項２】
請求項１に記載のアミノ酸の脂肪酸アミドであって、
脂肪酸部分が、飽和脂肪酸部分、一不飽和脂肪酸部分、及びポリ不飽和脂肪酸部分から選択されることを特徴とする脂肪酸アミド。
【請求項３】
請求項１または２に記載のアミノ酸の脂肪酸アミドであって、
前記アミノ酸が、グリシン、ジメチルグリシン、アラニン、セリン、システイン、チロシン、及びフェニルアラニンから選択されることを特徴とする脂肪酸アミド。
【請求項４】
請求項１～３のいずれか１項に記載のアミノ酸の脂肪酸アミドであって、
前記アミノ酸が、直鎖または分岐－C_1－C_6アルキル、直鎖または分岐－C_2－C_6アルケニル、直鎖または分岐－C_2－C_6アルキニル、－ＯＨ、及び－Ｏ（C_1－C_{10}アルキル）から選択される少なくとも１つの基で置換されていることを特徴とする脂肪酸

アミド。
【請求項５】
請求項１～４のいずれか１項に記載のアミノ酸の脂肪酸アミドであって、
前記アミノ酸が、少なくとも１つの直鎖または分岐－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキルで置換されていることを特徴とする脂肪酸アミド。
【請求項６】
請求項４に記載の脂肪酸アミドであって、
置換がアミノ酸部分のα位にあることを特徴とする脂肪酸アミド。
【請求項７】
請求項１～６のいずれか１項に記載の脂肪酸アミドであって、
脂肪酸部分が、－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル、－ＯＨ、－Ｏ（Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{10}$アルキル）、－ＳＨ、及び－Ｓ（Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{10}$アルキル）から選択される少なくとも１つの基で置換されていることを特徴とする脂肪酸アミド。
【請求項８】
請求項７に記載の脂肪酸アミドであって、
前記脂肪酸部分が、少なくとも１つの前記－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキルで置換されていることを特徴とする脂肪酸アミド。
【請求項９】
請求項７または８に記載の脂肪酸アミドであって、
少なくとも１つの置換が、前記脂肪酸部分の少なくとも１つのα位またはβ位にあることを特徴とする脂肪酸アミド。
【請求項１０】
請求項１～９のいずれか１項に記載の脂肪酸アミドであって、
立体異性体及びその塩を含む、一般式（Ｉ）の化合物であり、
【化１】



(I)

式中、
Ｒ$_{1}$は、直鎖または分岐－Ｃ$_{13}$－Ｃ$_{22}$アルキル、直鎖または分岐－Ｃ$_{13}$－Ｃ$_{22}$アルケニル、及び直鎖または分岐－Ｃ$_{13}$－Ｃ$_{22}$アルキニルから選択され、任意選択で、直鎖または分岐－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル、－ＯＨ、－Ｏ（Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{10}$アルキル）、－ＳＨ、及び－Ｓ（Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{10}$アルキル）から選択される少なくとも１つの基で置換され、
Ｒ$_{2}$及びＲ$_{3}$は、Ｈ、直鎖または分岐－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル、直鎖または分岐－Ｃ$_{2}$－Ｃ$_{6}$アルケニル、直鎖または分岐－Ｃ$_{2}$－Ｃ$_{6}$アルキニルから独立して選択され、それぞれ任意選択で、少なくとも１つの－ＯＨ、－ＳＨ、－Ｏ（Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキル）、フェニル、及びフェノールで置換され、
Ｒ$_{2}$及びＲ$_{3}$の少なくとも１つはＨとは異なることを特徴とする脂肪酸アミド。
【請求項１１】
請求項１０に記載の脂肪酸アミドであって、
前記Ｒ$_{2}$及びＲ$_{3}$がそれぞれ独立して－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキルであることを特徴とする脂

肪酸アミド。
【請求項１２】
請求項１０または１１に記載の脂肪酸アミドであって、
－Ｃ$_{1}$－Ｃ$_{6}$アルキルがメチルであることを特徴とする脂肪酸アミド。
【請求項１３】
請求項１０～１２のいずれか１項に記載の脂肪酸アミドであって、
前記Ｒ$_{1}$が前記直鎖または分岐－Ｃ$_{13}$－Ｃ$_{22}$アルケニルであることを特徴とする脂肪酸アミド。
【請求項１４】
請求項１３に記載の脂肪酸アミドであって、
前記直鎖または分岐－Ｃ$_{13}$－Ｃ$_{22}$アルケニルが１～６個の二重結合を含むことを特徴とする脂肪酸アミド。